

■ 令和4年8月23日 観光振興対策特別委員会 県内調査

1 平城宮跡（奈良市二条大路南三丁目5番1号）

【調査目的】

平城宮跡の施設整備の状況について

【調査概要】

県営奈良めぐり平城宮跡前自動車駐車場を現地視察した後、天平みはらし館展望会議室にて、平城宮跡の施設整備の状況について概要説明を受け、質疑応答を行った。

<概要説明>

- ・平城宮跡歴史公園は、我が国固有の優れた文化的資産である平城宮跡の保存・活用を目的とする公園。平城宮跡は、我が国の律令国家が形成された奈良時代の政治・文化の中心として、多くの重要な遺構が確認されており、学術上きわめて価値の高い文化財として、昭和27年に特別史跡に指定され、平成10年には世界遺産に登録されている。
- ・平城宮跡歴史公園は、平成20年度に策定された「平城宮跡歴史公園 基本計画」に基づき、「古都奈良の歴史的・文化的景観の中で、平城宮跡の保存と活用を通じて、“奈良時代を今に感じる”空間」として事業を進めている。

（公園区域全体の整備状況）

- ・平城宮跡歴史公園は、特別史跡平城宮跡の国有地を中心に、史跡平城京朱雀大路跡とその東側を加え、国営公園の区域とするとともに、その周辺において、奈良県が中心となり整備を行う区域を設定し、公園基本計画に基づき、国営公園と連携して県営公園区域の事業を進めている。

（朱雀門ひろば（朱雀大路西側地区）の運営）

- ・「朱雀門ひろば」は、“奈良時代を今に感じる”をコンセプトに、朱雀門南側の8.7haを国と県が一体となり整備したものである。平城京のかつての姿や人の営みに関する展示や便益施設を備えた新たな賑わいづくりの拠点となることを目指し、平成30年3月に供用開始した。
- ・復原遣唐使船、VRシアター等の集客施設に加え、屋内外でのイベントや体験メニュー等の集客イベントを開催することにより、にぎわいを創出するとともに、レストラン・カフェ・物販等を営業することで、公園の中で飲食や土産購入が出来、来園者の利便性の向上が図られた。

朱雀門来場者数

開園前 年間約10万人（H29）→開園後 16万3千人（H30～R3平均）

復原遣唐使船乗船者数

開園前 年間約5万人（H23～H27平均）→開園後 12万人（H30～R3平均）

レストラン、カフェ 年間利用者数 約 55,000 人 (H30～R2平均)
物販 年間利用者数 約 38,200 人 (H30～R2平均)

(朱雀大路東側地区の整備)

- ・朱雀大路東側地区は、「公園基本計画」に基づき、「奈良時代を今に感じる」歴史文化体験と交流の舞台となる「歴史体験学習館」の整備を進めている。
- ・令和2年12月に「平城宮跡歴史公園朱雀大路東側地区（歴史体験学習館）整備計画」を策定し、体験・交流テーマの3つの柱である①平城京へつながる歴史、②正倉院の宝物、③奈良時代の文化・くらしをテーマとし、最新の映像技術などを用いて、わかりやすく臨場感あふれる体験ができる施設となるよう検討している。

(平城宮跡歴史公園南側地区の整備)

- ・積水化学工業(株)奈良事業所跡地である当地区は、朱雀大路の遺構部分を含むなど歴史・文化資源としての意義が大きく観光・交流拠点としてのポテンシャルが極めて高い場所となっており、令和2年度に新規事業化した。
- ・令和2年度に当地区を「平城宮跡歴史公園 県営公園区域 基本計画」に追加し、当地区を「多目的エリア」と「朱雀大路保全エリア」に位置づけ、具体の整備計画策定に向けた検討及び一次造成工事を行っているところである。

<質疑応答>

Q：南側地区の多目的エリアについて、プロポーザル等で賑わいの施設などを検討すると思うが、現状はどうなっているのか。

A：令和3年度にサウンディングを行ったところ、例えばカフェなど民間施設が出店できるポテンシャルはあるとのことであった。整備にあたっては、眺望の確保を意識しながら、施設配置は工夫したい。

Q：整備にあたっての条件等の検討はどうか。また、建築面積の想定はどうか。

A：建築意匠については、エリアの施設全体との調和が必要と考えているところ。建築面積については、他施設とのバランスも考慮しながら検討中である。

Q：天平みはらし館等各施設の集客状況はどうか。

A：国営施設のいざない館の人数を参考にしているが、令和3年度で年間14万人程度、令和2年度で年間15万人程度である。

Q：コロナ禍からの経済再生の観点からも、県民から平城宮跡歴史公園はやはりいいなと思ってもらえるような、何か光る施設が必要だと思う。周辺施設との調整も必要だが、平城宮跡にきて、これだけは見て帰ろうというようなものにしてもらいたい。

大宮通りに面しており、重要なエリアである。学識経験者の意見も聞いて、よく検討してもらいたい。

Q：コロナ禍の影響もあったと思うが、現在行っている指定管理の状況について、県からの委託料等はどうなっているのか。また、現在、次期指定管理者の公募手続きを進めていると思うが、何社から応募があったか。

A：令和4年度予算では1億4千4百万円程度、令和3年度で1億4千3百万円程度である。

公募手続きについて、申請書の提出時期はまだ先だが、先日実施した現地説明会には6社の参加があったところである。

Q：前回は何社だったか。

A：前回の応募者は2社である。

Q：平城宮跡に来ているバスの台数は。

A：観光シーズン（5月、6月）で月200台前後の利用である。

Q：ぐるっとバスの無料券の利用があると思うが、平城宮跡で木簡切符は売らないのか。

A：ぐるっとバスは渋滞対策の観点で施策が進められている。パークアンドバスライドの駐車場としては、国道24号高架下などの駐車場がある。そういった場所で木簡切符の販売を行っている。ぐるっとバス、木簡切符の販売は道路建設課の事業である。

Q：平城宮跡へ観光客を呼び込むためのきっかけとして、木簡切符の販売を提案する。ぐるっとバスを利用しやすい状況にして、平城宮跡に来ていただける状況を作り出す必要があるのではないか。

また、多目的エリアについて、整備計画検討委員会での検討状況はどうか。

A：今年度に整備計画として取りまとめる予定である。

整備方針を検討するため、第1回目の検討委員会では現地視察から行い、各分野の専門委員の皆様に見ていただいたところ。

歴史文化を感じるとともに、憩いくつろげる空間、快適に過ごせる空間としての整備を検討中である。施設整備にあたっては、眺望を意識して工夫した施設配置を検討していく。

整備計画については、12月にパブリックコメント案をお示ししたいと考えている。

Q：このエリアの整備は、県全体の観光に及ぼす影響は大きいものがある。将来的には鉄道も予定されており、フレキシブルな対応も必要と考える。よく検討してもらいたい。



2 国指定史跡「牽牛子塚古墳・越塚御門古墳」(高市郡明日香村越131)

【調査目的】

施設整備の状況について

【調査概要】

国指定史跡「牽牛子塚古墳・越塚御門古墳」において、現地視察を行いながら、施設整備の状況について概要説明を受けた。

<概要説明>

・牽牛子塚古墳は古代の「越智岡」に所在するとともに、大王墓（天皇陵）のみに採用されている八角墳であることや埋葬施設が特異な構造であることから、『日本書紀』天智天皇六年条に記されている斉明天皇と間人皇女が合葬された小市岡上陵の前にある大田皇女の墓の蓋然性が高いとされている。

・発掘調査の結果、墳丘の弱体化が認められ、恒久的な保護を行う必要性が高まった。本質的な価値の担保を図りながら牽牛子塚古墳の墳丘を後世に伝えるべく、劣化した墳丘や埋葬施設を補強盛土で覆い、外観を築造当時の姿に再現。外装には、石川県小松市で採れた凝灰岩を使用して、薄い板を貼っている。

さらに、古墳周辺の地形は築造当時の地形になるよう修景を行い、飛鳥時代の空間を創出している。

・飛鳥時代の主要な古墳がすべて見える位置に牽牛子塚古墳はあり、整備を行ったことで位置関係がよく分かるようになった。

・明日香村観光協会と連携して、石室を公開しており、有料のガイドンスも行っている。その収益は明日香村文化財保護のための基金に充てられている。

また、商工会と連携し、ライトアップなど夜間のイベントなども検討している。

・墳丘がアサガオの花びらのように多角形であったことから「朝顔」と呼ばれていたと想像でき、アサガオの丘では、10～11月頃にかけて、アサガオが咲くよう整備している。

・越塚御門古墳では、映像コンテンツによる解説システムを導入している。

遺跡の概要を説明する約3分間の映像コンテンツのほか、中大兄皇子の視点で仕上げたドラマ仕立ての約12分間映像コンテンツを観ることができる。

これらは多言語化対応しており、英語・フランス語・中国語・韓国語で観ることが可能である。

・模型広場では、信楽焼で作製された30分の1サイズの墳丘（地形）模型を設置しており、実際の古墳と同じ角度で、見て触って体感できる。これにより、視覚障害のある方にも、古墳を分かりやすく紹介することが可能となっている。

(整備の経過)

・平成24年の集中豪雨で墳丘の一部が崩落。崩落の分析や検証を行った結果、現状では恒久的な保存が難しいという結論に至る。

後世へ適切に伝えるため、様々な視点から保存の在り方について議論し、平成26年3月に「牽牛子塚古墳・越塚御門古墳整備基本構想」、平成27年3月に「牽牛子塚古墳・越塚御門古墳整備基本計画」を策定。平成28年～29年にかけて「牽牛子塚古墳・越塚御門古墳基本設計・実施設計」を行い、平成30年1月から整備工事に着手し、令和4年2月に完成した。

